

【支援企業紹介】②



株式
会社

ネクスト

ソフトウェア開発で、岩手市場の価値向上を

ネクストの ココがポイント!

「企業は人」と公言する株式会社ネクストには、若手はもちろん50代のベテランSEも在籍。基本設計から顧客との折衝など、各自の経験や知識を生かしてプロジェクトに当たる。頼もしいビジネスパートナー集団なのだ。

「起業セミナー&支援事例報告会」開催 ④

試験販売事業 ⑤

平成27年度農商工連携及び地域資源活用に係る事業化セミナー及び
FCP岩手ランチ「いわて食産業ビジネス大交流会」開催 ⑤

「ソフトウェア開発企業ビジネスマッチング交流会」の開催 ⑥

岩手県立大学 ⑥

i-MOS高度技術者 ⑥

養成講習会のご案内

平成27年度中小企業等 ⑦

外国出願支援事業の ⑦

ご案内

岩手県知財 ⑦

総合支援窓口

設備貸与制度の ⑧

ご案内



事業カレンダー

いわて産業振興センターに関連する事業紹介です

10

月 [OCTOBER]

1日 いわてアパレル企業

ビジネスマッチングフォーラム(東京都)

15日・16日 中堅管理者・後継者養成講座(2)(雫石町)

29日・30日 原価管理とコストダウンセミナー(盛岡市)

11

月 [NOVEMBER]

11日・12日 メディカルクリエーションふくしま(福島県)

12日 いわて商談会(北上市)

12日・13日 中堅管理者・後継者養成講座(3)(八幡平市)

18日~20日 ET2015(神奈川県)

12

月 [DECEMBER]

16日~18日 セミコンジャパン(東京都)

未定 農商工連携及び地域資源活用
に係る事業化セミナー

岩手のIT業界の価値向上を ソフトウェア開発で、



1

【支援企業紹介】盛岡市 株式会社ネクスト

コンピュータ時代の到来を確信 ソフトウェア開発・提供会社

次々に技術が開発され、歴史が塗り替えられていくコンピュータ産業。日本はおろか世界も巻き込むそんな開発競争に身を置き、創業から27年を数える企業が盛岡市にある。

「この業界で技術を守るのは宝の持ち腐れ。技術転換に力を注ぎながら、次代を見越す目が必要です」。

そう話す滝浦輝雄社長は、いち早くコンピュータ時代の到来を確信し東京のソフトウェア企業で技術を磨いた人物だ。昭和63年、ソフトウェア開発を軸にシステムサービスを提供するネクストを盛岡市に設立した。

地方でコンピュータビジネスを展開する。それを滝浦社長は「どういうジャンルに絞るかが大事」と振り返る。パソコンという言葉すら一般的ではなかった時代、同社では金融や行政システムにターゲットを絞りソフトウェア開発に注力、2年後には大型行政システムの開発に携わる。それは約3年にも及んだビッグプロジェクトであり、「大きなシステム作りなどの業務ノウハウを長期的に向上させていくことができた」と滝浦社長。その一方で東京や仙台からのシステム開発受注も開始し、「外」の動きを注視続けた。

「東京のマーケットは、地方の数十倍にものぼる。こちらに呼び込む意味でも、東京の仕事はやっていかなくて

企業の成長を左右するのは「人」。積極的な人材育成

SEやプログラマーは常に人材不足。IT業界への就職を希望する学生や優秀な技術者が、ここ岩手で仕事ができるように給与体系を整えるのが私たちの使命。そのために技術力の向上に努めていきます。

技アリ!ポイント



2



3



4



5



6

技術・ノウハウの共有と蓄積



7

IT時代を目前に控えた昭和63年に創立、ソフトウェア開発に進出してきた株式会社ネクスト。常に「次」を意識し業務を展開、事業を拡大してきた滝浦輝雄社長の、岩手そしてIT業界への思いを伺った。

【いわて産業振興センター活用事例】

「ソフトウェア開発企業ビジネスマッチング交流会」への参加ほか、支援制度を活用し首都圏の企業へ社員を派遣、業務委託やソフト開発技術者の人材育成に繋げている

はならない」。

外を見るとは、市場のみならず国の政策や世界の動きに通じることもある。日進月歩の業界では、情報収集もまた戦略の大きな鍵となる。

業務系から組み込み系アプリへ 業界の地位向上へも挑み続ける

平成に入るとコンピュータ産業は加速、情報通信時代に突入する。同社でも平成10年に携帯電話分野へ参入、同13年からはカーナビゲーションのシステム開発もスタートした。これまで培ってきた行政や金融機関の会計システム等の業務系から、「組み込み系アプリ」と呼ばれる新ジャンルへの

参入である。得られるノウハウも飛躍的に増え、カーナビゲーション事業では全国に先駆けて電話番号による検索システムを開発。2年半に及ぶデータ入力業務も経験し、「人事管理ノウハウを得られた」と滝浦社長は言う。これを契機に、モバイル系であるiOSやAndroidの各種アプリケーション開発などへも事業は拡大していった。

積極的に業務を展開しつつ、あくまでも軸足は岩手に置く同社。「帰郷してから岩手がさらに好きになった」と笑う滝浦社長は、一方で地方で仕事をする厳しさも痛感している。「取引単価が低いという理由で、東京からニアショアが行われる。同じ日本でありながら寂しいし、生活設計が厳しければ優秀な

人材を集めるのも地方では難しくなる」。状況を打破するため、滝浦社長は県や市とともに企業誘致にも取り組む。新企業の相場に準じて、県内単価を「正常」に戻したいと考えるからだ。

今年4月、自動車部品の組み込みソフトウェア開発大手のアイシン・コムクルーズ(名古屋市)は盛岡を拠点に車載用ソフトの検証業務を開始。1つのプロジェクトを担っている。今後は、本格的なIOT時代を迎えあらゆるものがインターネットに繋がる。

「業務とクラウドサービスをあわせて提供することで人と業務の新しいつながりを提案したいと考えております。」その夢は、県内IT業界の未来にも通じている。

企業データ

会社名 株式会社ネクスト
本社 盛岡市菜園1丁目4-10 第二産業会館2階
電話 019-625-2383
代表者 滝浦 輝雄

創業 昭和63年(1988)11月
従業員 59名
業種 ソフトウェア開発、情報処理サービス、一般労働者派遣事業
URL <http://www.next-ltd.jp/index.html>

「起業セミナー&支援事例報告会」開催しました

平成27年7月28日、岩手県よろず支援拠点主催「起業セミナー&支援事例報告会」を、盛岡市・ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて開催しました。

基調講演では(株)あきない総合研究所 代表取締役 吉田雅紀氏を講師にお招きし、「起業成功法則～起業家とその支援者のために～」と題して講演いただきました。

その後、岩手県よろず支援拠点コーディネーター・伊藤朗から支援事例報告、およびヴィヴレ ママン代表早野こずえ氏から「よろずとわたしの美味しい関係」と題し、支援を受けている事業者の立場から講演いただきました。

当日は84名の来場があり、アンケートでは回答者全員から「大変参考になった」「参考になった」と回答いただくなど、御好評を頂きました。

今後も同様にセミナー等を催す予定ですので、ぜひ御参加ください。



よろず支援拠点相談受付中!

公益財団法人いわて産業振興センターでは、中小企業・小規模事業者・創業予定者の皆様から幅広く相談を受け付ける「よろず支援拠点」を開設しております。どうぞお気軽に御相談ください。(1回1時間まで、無料で、何度でも相談できます)

「よろず支援拠点」は、以下の3つの機能を有します。

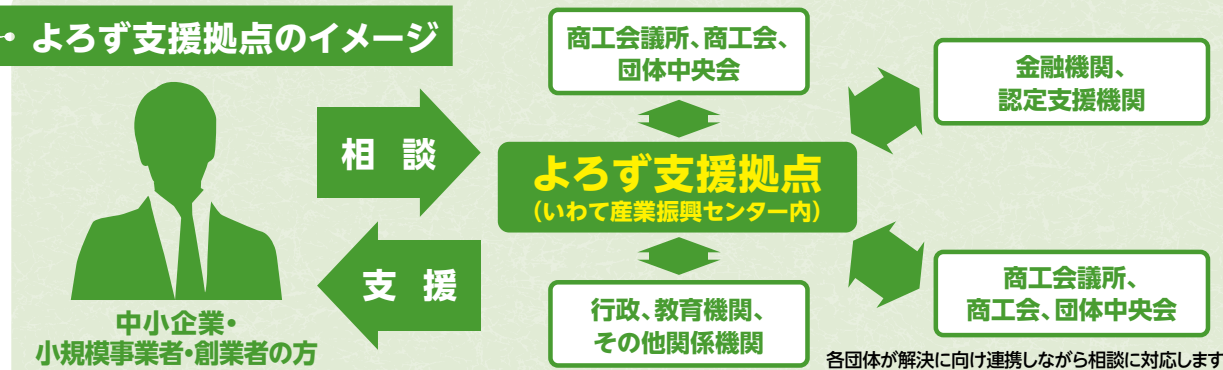
- ① 既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に対する「総合的・先進的経営アドバイス」
- ② 事業者の課題に応じた適切な「チーム編成を通じた支援」
- ③ 支援機関等との接点がなく相談先に悩む事業者に対する「的確な支援機関等の紹介」

今年度は経営に関する各種専門家(中小企業診断士、税理士、社労士等)のコーディネーター、サブコーディネーターを8名配置し、当センターの各種支援ツールで補完しながら、万全の体制で相談に対応します。

企業経営に関する困りごと・お悩み事の問題解決に、当センターの「よろず支援拠点」をぜひご利用ください。

専用相談ダイヤル 019-631-3826

・よろず支援拠点のイメージ



お問い合わせ先 岩手県よろず支援拠点 [TEL] 019-631-3826 [E-mail] yorozu@joho-iwate.or.jp 岩手 よろず 検索

貴社の新商品を盛岡地区で試験販売し、手応えを確かめてみませんか?

試験販売事業 出展者募集のお知らせ

消費者ニーズや
商品評価の把握に
ご活用ください!



期 間 平成28年2月末まで

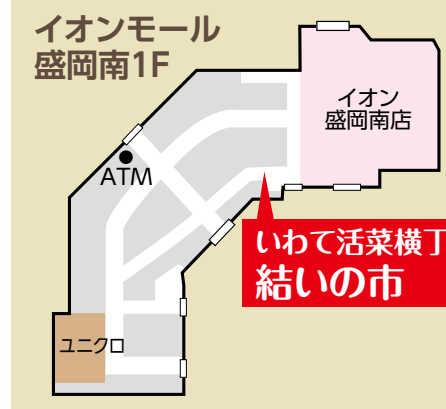
場 所 イオンモール盛岡南「いわて活菜横丁・結いの市」内
試験販売スペース

事業
対象者

- 岩手県内の中小企業者
- 岩手県内において創業しようとする個人及びグループ
- 農林水産物及びその加工品の生産者等
- その他、いわて産業振興センターが適当と認める者

使用可能面積および1事業者
あたりの出店限度日数

● 5m×3.2m、最長7日間(間が空いても可)まで調整します。



詳しくはホームページをご覧ください▶ <http://www.joho-iwate.or.jp/tm/>

お問い合わせ

● 空き日程の確認、申込：(一社)遠野ふるさと公社(結いの市管理者)

☎019-631-3137

● 制度についての確認：(公財)いわて産業振興センター産業支援グループ

☎019-631-3823

平成27年度 農商工連携及び地域資源活用に係る事業化セミナー及び FCP岩手ランチ「いわて食産業ビジネス大交流会」開催しました

7月31日(金)、盛岡市・ホテルルイズにおいて、農商工連携及び地域資源活用に係る事業化セミナー及びFCP岩手ランチ「いわて食産業ビジネス大交流会」開催しました。

第一部セミナーでは、岩手県産業創造アドバイザー塩谷未知氏より「フード・コミュニケーション・プロジェクト(FCP)と地域の食の産業化について」と題し、FCPの発足の背景や考え方を示すとともに、食品事業者としてのFCP活用により消費者に対して信頼性向上を図るとともに地域の産業化に必要な活動である旨講演を頂きました。

また、農商工等連携事業計画事例紹介では、株式会社肉のふがね府金伸治専務より計画認定に至った経緯をこれまでの活動と関連づけ説明を頂き、今後展開される事業の魅

力についてお話しいただきました。

最後に、「地域資源の価値をどうつけていくか」では、ゲストにディエスコンサルティング(株)代表取締役社長望月明人氏、Glyph.代表柳本浩市氏を迎え、顧客視点から発想しブランドに対する共感や信頼など、顧客にとっての価値を高めることが重要、今後の商品開発の方向性について講演頂きました。

第二部、ビジネスマッチング大交流会では、希望・農商工連携ファンドやセミナー参加企業の商品等を試食・紹介しながら参加企業の交流を図り、新たな連携体の創出や、情報交換が行われました。

次回は、12月中旬に開催予定ですので是非ご参加ください。



商品説明の様子



商品説明の様子

● セミナーに関する問合せは… いわて産業振興センター 産業支援グループ 農商工連携推進員 伊藤まで ☎019-631-3824

「ソフトウェア開発企業ビジネスマッチング交流会」を開催しました

8月5日(水)、ホテル東日本において、平成27年度 ソフトウェア開発業務取引支援事業「ソフトウェア開発企業ビジネスマッチング交流会」を開催しました。

本交流会は、岩手県におけるIT関連企業の基盤強化及び成長促進を図るため、首都圏企業を岩手に招き、首都圏企業に対して岩手県企業が技術プレゼンテーション及び情報交換等を実施することにより、継続的な協業を目指した出会いの場を創出することを目的として開催したものであり、今回で7回目となります(H22年度より開始、H26年度より年2回の開催)。

交流会には、首都圏ほか新潟県、群馬県などから発注企

業として8社が参加し、岩手県からは受注企業として19社の参加がありました。

交流会は、発注企業に用意した個別の部屋を、県内の受注企業が訪問し、自社のPRや情報交換を行い、取引に向けた具体的な打ち合わせを行うもので、発注企業一社につき、8回(25分/回)の面談を行っていただきました。

また、交流会終了後に開催した懇親会でも、受発注企業間の情報交換などが行われました。

今後も当センターでは、こうした商談の場を設けるなど、企業の皆様を支援してまいります。



「いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点」プロジェクト 岩手県立大学 i-MOS高度技術者養成講習会のご案内

岩手県立大学いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS)では、組込みソフトウェア技術者を体系的に養成するため、高度技術者養成講習会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日程・内容	H27年度 i-MOS 高度技術者養成講習会 (共催講習会を含む)				
	技術	日程	タイトル	内容	定員
	センサーノード	1月22日	ArduinoとLabVIEWを通して 組み込み開発を学ぶ(共催)	マイクロコントローラの各種入出力をグラフィカルプログラミングで体験します。	10名
	コネクティビティ	11月5日～6日	M2M概論と実習	M2Mの現状と今後の方向性について学び、実習により要点を体感し、受講者の実務のスタートポイントとします。	10名
	無線通信	12月4日 午後	920MHz帯特定小電力無線実習	新しい電波帯として注目される920MHz帯特定小電力無線の特徴(通信距離、電力、通信速度)を実習を通して体験します。	10名
	計測・制御	10月23日	ネットワークを用いた遠隔地モニタリングおよび制御を学ぶ(共催)	計測結果のWeb表示、メール送信やネットワークを通してPCやタブレットでのモニタリング・制御を実習します。	10名
	データ活用	9月24日	さわって学ぶ「だれでも使えるQGIS」(第1回 各回同一内容)	地理情報サービスの活用事例、地理情報システムと測量の基礎知識、Quantum GISの基本、操作実習	10名
		11月中旬予定	さわって学ぶ「だれでも使えるQGIS」(第2回 各回同一内容)	同上	10名
	モビリティ技術	2月19日	Rで学ぶデータ処理実習	R言語(あーげんご)はオープンソース・フリーソフトウェアの統計解析向けのプログラミング言語です。基本的な操作方法を学びデータ処理への活用の第1歩とします。	10名
		11月11日	車載ネットワーク(CAN)実習	自動車産業のみならず多くの産業分野で活用されるCAN通信プロトコルの概要をシミュレータと模擬デバイスで実習します。	10名
その他	ドローン	9月25日 午後	ドローン実用入門(第1回 各回同一内容)	ドローンのデモンストレーション飛行とシミュレーターによる操作体験、ドローンの歴史や構造・用途・法的規制・今後の活用法(調査、空中写真測量の基礎知識、ドローンの活用事例(河川災害を例として))	15名
		10月1日 午後	ドローン技能検定学科・飛行原理から実用まで 初級&中級コース	マルチロータヘリコプターの構造、航空法と電波法、マルチロータヘリコプターの飛行原理、IMUの仕組み、完全自律飛行の仕組み	20名
		10月19日	ドローン体験講座	ドローンの歴史、構造、今後の進化などについて学び、操作を体験します。	10名
	3Dプリンタ	11月中旬予定	ドローン実用入門(第2回 各回同一内容)	ドローン実用入門1回と同じ	15名
		12月11日	3Dプリンタ実習(第1回 各回同一内容)	立体部品を設計し3Dプリンタを使用して立体物を作成する実習を行います。(講習内容は第2回と同じです。)	10名
その他	3Dプリンタ	2月5日	3Dプリンタ実習(第2回 各回同一内容)	同上	10名

対 象 社会人、企業技術者、学生等 受講料 無料

申込方法 岩手県立大学i-MOSのホームページ(<http://i-mos.iwate-pu.ac.jp/>)に申込書をアップロードしております。必要事項をご記入のうえ、メールにてお申込みください。都合により日程が変更になる場合がございますので、ホームページで確認願います。

申込先・問合せ 岩手県立大学 地域連携室 i-MOS事務局 上関・谷地 畝 [TEL] 019-694-3330 [E-mail] i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp

今こそ岩手の知財を世界に広げましょう!

平成27年度 中小企業等外国出願支援事業

現在、国内の中小企業等において自社の技術・商品を活用した海外戦略が急激に進んでおります。当センターではこのような知財のグローバル化を視野に入れている岩手県内の中小企

業等を対象として、特許権等、知的財産権の外国出願費用を支援する事業を実施します。

詳細につきましては、当センターWEBサイトをご覧ください。

対象権利

特許権、実用新案権、商標権(冒認対策商標含む)、意匠権
※冒認対策商標…いわゆる「抜け駆け対策」。商標が他者によって出願され、その国でのビジネスができなくなることを防ぐものです。

助成対象

外国特許庁への出願時に要した費用(翻訳費・外国出願料・外国代理人費用・手数料等)
●国内出願費用、PCT出願費用、国内出願・PCT出願の弁理士費用は認められません。※
※これらについては、中小企業向けの優遇措置が別途設けられています。
●日本国特許庁に支払う料金(特許印紙含む)は対象外です(マドリッド協定議定書に基づく国際登録出願に要する費用など)。
●弁理士費用における消費税相当額は対象となりません。
●複数の国でも、外国出願に要する費用は対象となります。

補助金

対象費用の1/2の補助を行い、上限は特許150万円、実用新案・意匠・商標60万円まで(冒認対策商標は30万円まで)とします。
●1企業が複数案件を申請することは可能です(特許+商標など複数制度も可)が、1企業に対する補助金の上限は300万円です。

最近3ヶ年の実績

H24 特許4社・商標4社
H25 特許2社・意匠1社
H26 特許7社

【第2次公募締切】9月30日[水]

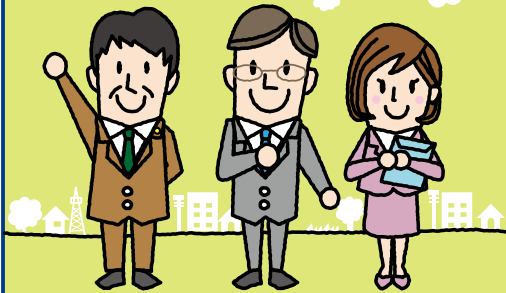
※予算の枠がなくなった場合、受け付けを終了します。

【お問い合わせ・お申し込みは】産業支援グループ TEL 019-631-3824 FAX 019-631-3830 <http://www.joho-iwate.or.jp/fipr/>

秘密厳守

窓口相談
訪問相談
すべて無料

知的財産のことなら
岩手県
知財総合支援窓口
にお任せください!



※知的財産とは…
特許、意匠、商標、営業秘密・ノウハウ、著作権 など

例えば、こんな時に
皆さんの力となります

- ☐ 知的財産権の国内外への出願・登録
- ☐ 他社の特許や商標などの調査・検索
- ☐ 知的財産の被侵害・侵害への対応
- ☐ 海外進出に当たっての知的財産の保護
- ☐ 知的財産を有効に経営に生かすための助言
- ☐ 他社等との共同製品開発や生産委託などに関する契約書の作成に関する助言
- ☐ 知的財産に関する社内人材の育成
- ☐ 不正競争防止法に関すること
- ☐ 著作権に関すること

まずはお電話下さい!

専従の
アドバイザーが
対応させて
いただきます



■岩手県発明協会 019-634-0684 又は
■全国共通ナビダイヤル 0570-082100
ご利用時間/9:00~17:15
定休日/土・日曜日、祝祭日、年末・年始

知財専門家による 無料相談会

知財専門家(弁理士・弁護士)による
無料相談会を行っています。

定期窓口相談会

毎週木曜日(午後1時から4時まで)
岩手県発明協会内窓口相談室で
実施中。

広域振興局管内での 無料相談会

県内の各広域振興局管内でも知財専門家による無料相談会を開催しています。無料相談会の日時や会場などは、岩手県発明協会にお電話していただくか、岩手県知財総合支援窓口のホームページをご覧ください。

無料相談会の申込み方法

相談を希望される方は、事前に、岩手県発明協会にお電話又はホームページをご覧ください。申込み方法をご案内いたします。

岩手県知財総合支援窓口は東北経済産業局の委託を受けて、(一社)岩手県発明協会、(地独)岩手県工業技術センター、(公財)いわて産業振興センターが共同で運営しています。

一般社団法人岩手県発明協会 (盛岡市北飯岡2-4-25岩手県工業技術センター2階) 岩手県知財総合支援窓口 <http://www.iwate-hatsumei.org/chizai>

平成27年度 設備貸与制度のご案内

長期

5年～10年

低利

年1.3%～1.7%

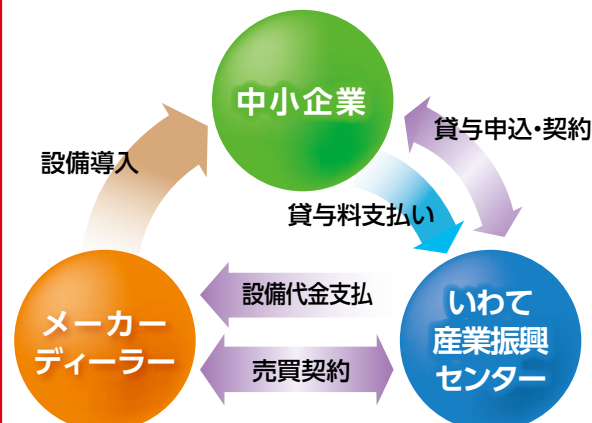
(固定金利) 東日本大震災で直接被災した企業は更に-0.1%

無担保

金融機関融資と別枠です

制度のしくみ

この「設備貸与制度」は、岩手県内の中小企業の皆様が必要とする機械、設備をセンターが購入し、長期・低利で貸与する公的制度です。



区 分	設備貸与(割賦販売)	リース
対象企業	県内に事業所・工場を有する中小企業 (企業組合・協業組合含む)	県内に事業所・工場を有する中小企業 (企業組合・協業組合含む)
貸付期間	5年～10年 (導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)	5年～10年 (導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)
貸付限度額 (消費税含む)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)
対象設備	設備(建物を除く)	汎用設備(中古・車両を除く)
保証金	貸与額の10% (右記条件1を満たせば5%) (最終償還時に返済)	——
利 息 (貸与損料)	年率1.30%～1.70% (固定金利) (お申込企業様の財務内容により決定) (右記条件2を満たせば-0.1%)	——
リース料 (月 額)	——	5年=1.867%(参考) 7年=1.389%(参考)
連帯保証人	法人:代表者1人 個人不要(経営者保証ガイドラインに準拠)	

※運賃・取付工事は貸付の対象となりますが、建物部分・基礎工事は対象外です。
一部、対象とならない業種、設備がございますので詳しくはセンターにお問合せ下さい。

条件1

- ① 中小企業新事業活動促進法に基づく計画認定企業(経営革新・異業種連携)
- ② 中小企業地域資源活用促進法に基づく事業計画認定企業
- ③ 農商工等連携促進法に基づく事業計画認定企業
- ④ いわて希望ファンド、いわて農商工連携ファンド採択企業
- ⑤ 自動車関連産業企業
- ⑥ 加工高に対する県内企業への外注比率が10%以上の企業
- ⑦ 県内企業5社以上に下請発注している企業
- ⑧ 県内企業への下請発注額が1,000万円以上の企業
- ⑨ 今回の設備を設置することで⑥～⑧のいずれかに該当する企業

※上記のいずれかの条件を満たせば、2億円まで貸付及び保証金5%対応可能

条件2

東日本大震災で設備又は事業所が被災し、市町村等が発行する罹災証明書等の発行を受けている中小企業

※上記の条件を満たせば、適用利率から0.1%の引下げ及び据置期間2年の対応可能

条件3

商工会及び商工会議所を経由して申込をした企業

※上記の条件を満たせば、10年以内において、返済の基準となる耐用年数の期間について2年を超えない範囲内で延長すること可能

お 問 い 合 せ

総務・金融グループ

☎019-631-3821 FAX019-631-3830

<http://www.joho-iwate.or.jp/setsubi>

(公財)いわて産業振興センター広報誌

産業情報いわて

2015年9月10日

発行／公益財団法人 いわて産業振興センター

〒020-0857 盛岡市北飯岡2丁目4-26(岩手県先端科学技術研究センター2F)

TEL.019(631)3823

E-mail joho@joho-iwate.or.jp URL <http://www.joho-iwate.or.jp/>

編集印刷／川嶋印刷株式会社



この冊子は地球に優しいベジタブルオイルインクを使用しています。